こちらが元気を もらいますよ!

皆で考えたい

況が続いています。

ム」は、全村避難中も職員が 持してきました。しかし、欠 員を補充する人材確保が十 分に行えないため、新たな入 居者を受け入れられない状

養護老人ホーム「いいたてホー

2人のお話は次のページで+ミ子さんと介護ヘルパーさん

取り組みが一歩一歩進められているところです。村する村民が安心して生活することができるよう、関係者域の原状回復は、いっそう容易でないのが実情です。村では、の立と。拡大するニーズに人材確保が追いつかず、人手不見急速に高齢化が進む日本社会の課題として語られる「介護をしている」と、

いいたて四季彩景 ● 深まる秋の「あいの沢」



あたり一面が紅葉に染まる晩秋の「あいの沢」。左手前に見えるのは宿泊体験館「きこり」。

CONTENTS 目 次

- 特集1 皆で考えたい介護のこと
- 復興を歩む 「赤蜻祭」
- 教育のページ 就学意向調査・全国学力テストほか
- ほけんとふくし 百歳賀寿・すくすくイベント
- 特集2 ふくしま駅伝
- 報告のページ メモリアルホールいいたて
- お知らせのページ 長泥地区の環境再生事業ほか
- いいたて便り
- つながるアルバム
- お知らせ
- 入札結果
- ひとかたる ものがたり / 堀先生相談室
- こころのぽけっと / ひとのうごき
- フォトストーリー いいたて村文化祭
- 32 ホープス / 編集後記

サポートセンター「つな がっぺ」の午後のひとと き。家電製品の変化や昔遊 びを話題に、おしゃべりを 楽しんでいました。皆さん の博識ぶりにびっくり。



●表紙のおはなし●

取り組みを行っていた飯舘はサービスを目指し、先進的な震災前、より質の高い介護 です 難をせず村内に残った特別 の影響は今も続いています。 入居者の安全を第一に、避 が、全村避難を経験しそ

平成29年12月号 広報 いしたて

町の事業所に協力を求めて、と連携して業務を継続していと連携して業務を継続していと連携して業務を継続してい

町の事業所に協力を求めて護事業所がないため、近隣市ますが、現時点では村内に企